



令和3年3月25日

電子学習室をリニューアル！

～「新しい日常」における防災学習～

東京消防庁では、都民向けにホームページコンテンツとして「電子学習室」を提供してきましたが、この度、「新しい日常」が定着した社会の実現に向け、デジタルトランスフォーメーション(DX)が進んでいく中、電子学習室の内容を刷新し、スマートフォン等の端末にも対応できる画面表示等、さらなるユーザビリティ向上を図るため、リニューアルを行います。

なお、これに合わせて、電子学習室の新たなコンテンツを活用した自衛消防訓練を実施します。

記

1 リニューアル日時

令和3年3月29日(月) 8時30分

2 概要

別紙1のとおり

3 自衛消防訓練の取材について

別紙2のとおり

4 電子学習室URL

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/learning/index.html>



※リニューアル日時以前は旧電子学習室が表示されます。

※電子学習室は、東京消防庁公式アプリ(お知らせ及びリンク)からもアクセスできます。

問合せ先

東京消防庁(代) 電話 3212-2111
広報課報道係 内線 2345~2349

1 概要

平成19年からホームページ上に開設されている電子学習室は、防災、予防、救急分野の10項目の学習コンテンツを掲載し、幅広く利用されています。今回のリニューアルにより、防災及び事業所の自衛消防を中心に14項目を掲載します。

なお、令和3年度は、応急手当関係を中心に9項目を追加掲載予定です。

2 電子学習室画面イメージ

目次ページ（令和2年度掲載分）



ページデザインイメージ



3 令和2年度掲載コンテンツ

タイトル	概要
東京の消防	組織規模、災害対応、業務内容を取り上げ、東京消防庁を紹介しています。
火災を防ぐ ～住宅防火対策～	住宅火災を防ぐために、気を付けるべきことやチェックが行えます。また、住宅用火災警報器の設置場所や維持管理方法も学べます。
地震に備える ～地震 その時10のポイント～	「地震 その時10のポイント」について、クイズ形式で普及啓発し、防火防災訓練等への参加導入及び訓練等参加できない方にも地震に関することが学べます。
STOP！子どもの事故 ～事故から子どもを守ろう！～	周囲の大人による予防対策で防ぐことができる日常生活の事故について、過去の事例や対処方法等を紹介しています。
災害に強い地域づくり ～自助と共助～	自助・共助に必要な知識を総合的に学べます。
やってみよう！防災訓練 ～消火器の使い方～	消火器の種類や使い方を学べます。
やってみよう！防災訓練 ～119番通報のしかた～	119番通報のしかたや通報時のポイントを学べます。
やってみよう！防災訓練 ～避難のしかた～	避難時のポイントや煙の特性について学べます。
地震に備える ～家具類の転倒・落下 ・移動防止対策～	家具転倒対策の必要性から対策方法まで一連の内容を学べます。
地域の絆 ～消防団の活動～	消防団の概要、活動内容、待遇、施設装備を紹介しています。
命を守る 応急手当の方法 ～命の尊さ講座～	応急手当の重要性、心肺蘇生法、AEDの使い方等を学べます。 ※普通救命講習における短縮救命講習の受講教材
ネットで自衛消防訓練	動画素材等を使用して自衛消防活動要領を分かりやすく解説しています。 ※法定訓練として認められます。
ネットで自衛消防訓練 ～消防用設備等の 取り扱い要領～	動画素材等を使用して消防用設備等の取り扱いを分かりやすく解説しています。 ※法定訓練として認められます。
ネットで自衛消防訓練 ～小規模社会福祉施設用～	動画素材等を使用して小規模社会福祉施設での自衛消防活動要領を分かりやすく解説しています。 ※法定訓練として認められます。

令和3年3月25日
東京消防庁

電子学習室（ネットで自衛消防訓練）を 活用した事業所の自衛消防訓練について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、従業員等を一同に集めて行う方法での訓練が難しくなり、集まらずにできる新たな訓練方法を増やす必要がありました。

東京消防庁では、電子学習室のリニューアルにあわせて、「いつでも・どこでも・ひとりでも」をコンセプトに、通報・初期消火・避難誘導の訓練に活用できる「ネットで自衛消防訓練」を作成し、公開します。これに合わせて、「ネットで自衛消防訓練」を活用した訓練を実施します。

1 日時

令和3年3月29日（月）9時00分から10時00分頃まで

2 場所

東京會館（千代田区丸の内3丁目2番1号）



3 「ネットで自衛消防訓練」の概要

(1) ネットで自衛消防訓練

火災が発生した時の自衛消防隊の基本的な活動（火災の発見、119番通報、初期消火、避難誘導）を、ストーリー仕立てで解説しています。

(2) ネットで自衛消防訓練～消防用設備の取扱い要領～

災害発生時に使用する消防用設備の取扱いや使用時の注意点を解説しています。

(3) ネットで自衛消防訓練～小規模社会福祉施設用～

火災が発生した時の自衛消防隊の基本的な活動要領の他に小規模な社会福祉施設特有の消防用設備や避難誘導の方法を解説しています。

4 自衛消防訓練の内容

東京會館の従業員が「ネットで自衛消防訓練」を視聴し、「ネットで自衛消防訓練」の最後に出力されるチェックシートを用いて、東京會館内に設置されている消防用設備の位置や避難経路等を確認します。

5 スケジュール

(1) 東京會館の従業員がタブレット端末で「ネットで自衛消防訓練」で自衛消防活動要領などを視聴

(2) 「ネットで自衛消防訓練」の最後に出力されるチェックシートを活用して東京會館に設置されている消火器の位置を確認

(3) 東京會館担当者への囲み取材

(4) 東京消防庁防火管理課長への囲み取材

6 その他

(1) 取材については、新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスクの着用及びテレビは1社3名以内、それ以外の社は1社1名（動画撮影の場合は1社2名まで）とさせていただきます。

また、当日建物に入る際には、検温及び手指消毒をお願いします。

(2) 取材を希望する社は、3月26日（金）12時00分までに広報課報道係宛へ電子メールまたはFAXで必ずお申込みください（houdou@tfd.metro.tokyo.jp）。

(3) 一般のお客様も利用している時間帯であることから、Tシャツやサンダルなど、カジュアルな服装での取材はご遠慮ください。

(4) 報道関係者受付を8時15分から東京會館の正面入口（屋外左側）で行います。

- (5) 8時30分から事前レクを実施します。
- (6) 取材中は、各社自社腕章の着用し、係員の指示に従い事故防止に十分注意してください。
- (7) 駐車場のご用意はございませんので、あらかじめご了承ください。

問合せ先

（ 東京消防庁（代） 電話3212-2111
 広報課報道係 内線2345~2353 ）

別添え

取材申込書

～電子学習室リニューアル～

東京消防庁広報課報道係 宛

(担当：鍬塚・平田)

E-mail：houdou@tfd.metro.tokyo.jp

会社名：_____

代表者氏名：_____

連絡先：_____

No.	氏名	ふりがな	備考
1			
2			
3			

※ 申し込みは、令和3年3月29日（金）12時00分までをお願いします。

※ テレビは1社3名以内、それ以外の社は1社1名とさせていただきます。

（動画撮影の場合は1社2名まで）